

がん対策審議会 がんとの共生推進部会	参考資料 2
令和 5 年 2 月 9 日 (木)	

がん患者のアピアランスケアに係る助成に関する市町村調査集計結果

1 調査概要

(1) 目的

県内の各市町村におけるがん患者のアピアランスケアに関する助成制度の実施状況及び検討状況について把握し、今後、県として助成を行っている市町村への補助の制度について検討を行うために実施。

(2) 調査対象

千葉県内 54 市町村

(3) 調査期間

令和 4 年 10 月 18 日～令和 4 年 10 月 25 日

2 調査方法

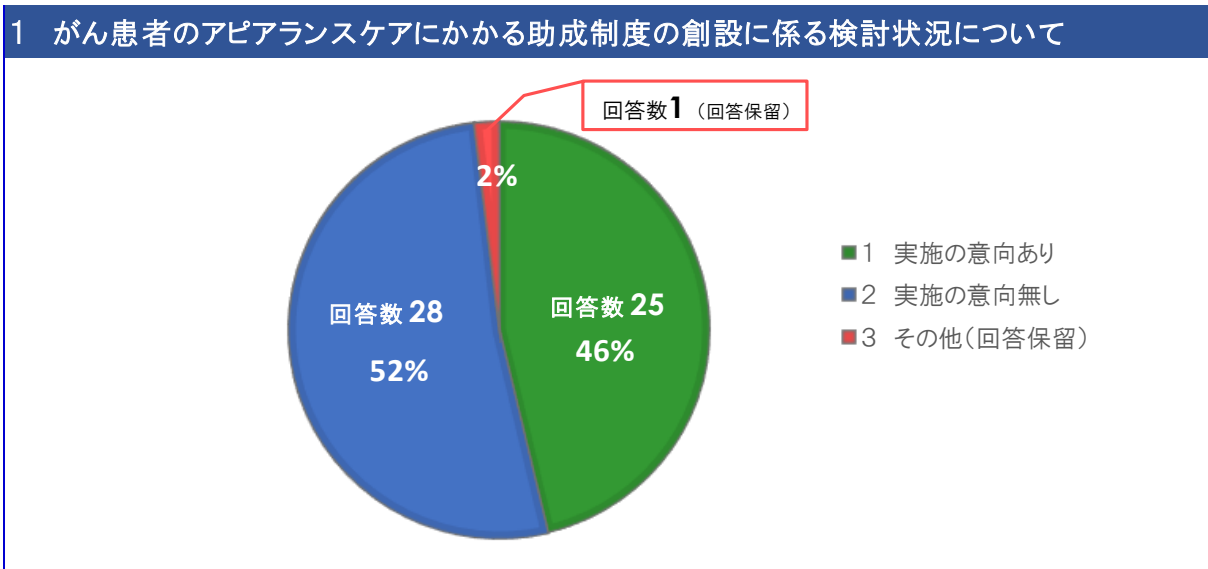
県内各市町村に調査票を送付し、電子メールにて回収した。

3 調査回収結果

回 答 数 54 (100%)

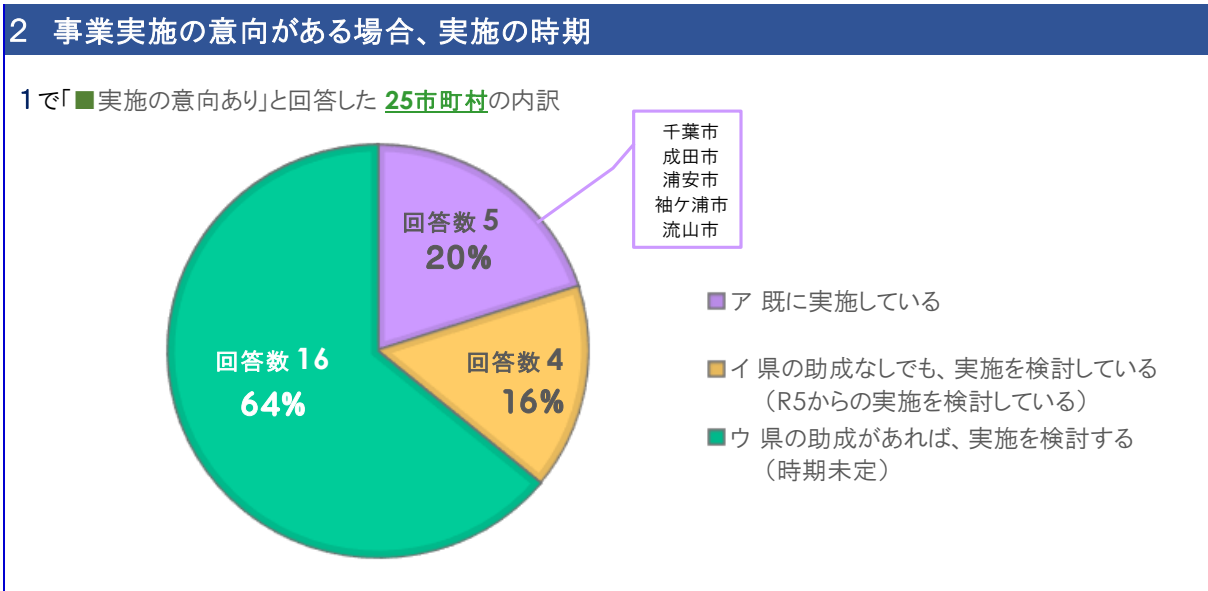
2 調査結果

設問1 (1)



1 実施の意向あり	回答数 25	46%
2 実施の意向無し	回答数 28	52%
3 回答保留	回答数 1	2%

設問1 (2)



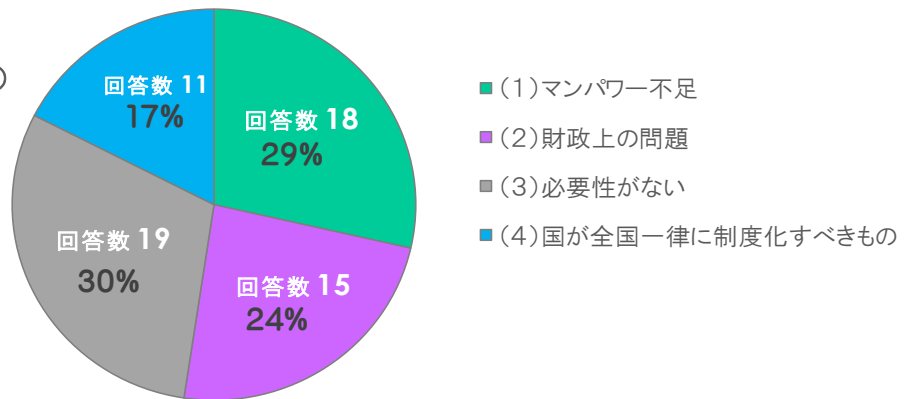
ア すでに実施している	回答数 5	20%	(千葉市、成田市、浦安市、袖ヶ浦市、流山市)
イ 県の助成なしでも実施を検討 (R5からの実施を検討している)	回答数 4	16%	
ウ 県の助成があれば実施を検討 (時期未定)	回答数 16	64%	

設問2

3 事業を実施しない理由や課題(複数回答)

1で「■実施の意向なし」と回答した **28市町村**への質問

回答数 **63**(複数回答可)



(1) マンパワー不足	回答数	18	29%
(2) 財政上の問題	回答数	15	24%
(3) 必要性がない	回答数	19	30%
(4) 国が全国一律に 制度化すべきもの	回答数	11	17%